

東洋大学

2022年度

外国人留学生
編入学・転入学

入学試験要項

出願時に日本国内に在住している外国人留学生を対象にした入学試験です。

日本国外からの出願はできません。

出願時に日本国外に在住している方は

「外国人留学生渡日前入学試験要項」を確認し、出願を行ってください。

この「入学試験要項」には、出願から入学手続までのすべての事項が記載してありますので、よく読んで手続に間違いのないよう十分に注意してください。

なお、この「入学試験要項」の内容に変更、訂正等が生じた場合および、大規模な自然災害等が発生したことにより特別措置を講じる場合は、その内容を本学入試情報サイトに随時掲載します。

出願書類に不備がある場合は受験できませんので、提出する書類に不備がないよう十分に注意してください。一度提出された書類は事情の如何に問わず返還いたしませんので、証明書の原本を提出する際は十分に注意してください。



東洋大学

目次

概要

新型コロナウイルス感染症の影響による2022年度入学試験における対応について …	1
募集学部学科(専攻)・募集人員一覧 ……………	3
出願資格 ……………	3
試験日程 ……………	4
試験科目[配点]・試験会場 ……………	4
試験時間割 ……………	4

出願

出願の際の注意事項 ……………	5
出願の流れ ……………	6
出願書類 ……………	7
入学検定料 ……………	9
受験上の配慮 ……………	10
受験票 ……………	10

受験

試験当日の注意事項 ……………	11
試験時間中の注意事項 ……………	12

合格発表・入学手続

合格発表 ……………	13
入学手続 ……………	13

その他

納付金 ……………	14
入学手続後の入学辞退と納付金の返還 ……………	14
在留資格(日本国以外の国籍を有する者) ……………	15
外国人留学生のための支援制度 ……………	16
キャンパス案内図 ……………	17
問い合わせ先 ……………	20
既修得単位の取扱い ……………	21
履歴書記入例 ……………	27

【個人情報の取り扱いについて】

出願に際して提出された住所、氏名、その他の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続、⑤入学前の事前教育等と、これらに付随する事項を目的としてのみ使用します。

なお、これらの業務の一部を、東洋大学が指定した業者に委託します。

業務委託にあたり、同業者に対して、提供して頂いた個人情報を提供することがあります。

試験後、試験会場で新型コロナウイルス感染者の存在が判明した場合は、濃厚接触者特定のために保健所等の行政機関へ個人情報を提供することがあります。



新型コロナウイルス感染症の影響による 2022年度入学試験における対応について

- 新型コロナウイルス感染症拡大や緊急事態宣言の再発令等により、やむを得ず、試験日や選抜方法等、本書に記載されている内容を変更する場合は、決定次第、東洋大学入試情報サイト (<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>) 等にてお知らせします。

募集学部学科(専攻)・募集人員一覧

第1部(昼)

学部	学科(専攻)	編入学		転入学	
		3年次	2年次	3年次	2年次
経営	経営	若干名	-	若干名	若干名
	マーケティング				
	会計ファイナンス				
国際	国際地域(国際地域)	若干名	-	若干名	若干名
総合情報	総合情報	-	若干名	-	若干名

出願資格

<2年次・3年次編入学>

以下の1~3のすべてを満たす者。(ただし、経営学部の志願者は3を除く)

1. 日本国以外の国籍を有する者。
2. 2022年3月31日までに外国において^(注1)、学校教育における14年以上の課程を修了した者(含見込者)。
3. 日本留学試験(2019年11月実施、2020年実施、2021年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解及び聴読解の合計)が200点以上の者、又は日本語能力試験(JLPT)がN3以上合格の者。

【経営学部の志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。

(注1)「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。

<3年次転入学>

以下の1~3のすべてを満たす者。(ただし、経営学部の志願者は3を除く)

1. 日本国以外の国籍を有する者。
2. 2022年3月31日までに外国の大学(短期大学を除く)に2年以上在学した者(含見込者)。
3. 日本留学試験(2019年11月実施、2020年実施、2021年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解及び聴読解の合計)が200点以上の者、又は日本語能力試験(JLPT)がN3以上合格の者。

【経営学部の志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。

<2年次転入学>

以下の1~3のすべてを満たす者。(ただし、経営学部の志願者は3を除く)

1. 日本国以外の国籍を有する者。
2. 2022年3月31日までに外国の大学(短期大学を除く)に1年以上在学した者(含見込者)。
3. 日本留学試験(2019年11月実施、2020年実施、2021年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解及び聴読解の合計)が200点以上の者、又は日本語能力試験(JLPT)がN3以上合格の者。

【経営学部の志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。

試験日程

第1部(昼)

出願期間	受験票印刷可能予定日	試験日	合格発表日	入学手続締切日
11月 1日(月)~11月 4日(木)	12月 7日(火)~	12月19日(日)	1月12日(水)	1月19日(水)

※ 出願期間内に、出願書類の郵送(出願期間内消印有効)および入学検定料の納入が必要です。

※ 受験票印刷可能予定日について、受験票は上記の受験票印刷可能予定日後に受験生各自が印刷してください。詳細は「受験票」のページを確認してください。

試験科目[配点]・試験会場

- 各科目欄に配点の記載がある科目が、その学科(専攻)での試験科目です。
- 入学試験は東洋大学の各キャンパスにて実施します。各キャンパスの所在地は「キャンパス案内図」のページを参照してください。学科(専攻)によって試験会場が異なりますので、試験当日は試験会場を間違えないよう、十分に注意してください。なお、試験会場を間違えた場合、受験することはできません。

第1部(昼)

学部	学科(専攻)	試験科目[配点]		試験会場 (本学キャンパス)
		書類選考	面接	
経 営	経 営	100	100	白山キャンパス
	マ ー ケ テ ィ ン グ	100	100	
	会 計 フ ァ イ ナ ン ス	100	100	
国 際	国 際 地 域 (国 際 地 域)	50	100	
総 合 情 報	総 合 情 報	50	100	

試験時間割

第1部(昼)

- 集 合 時 間 9:00
- 説 明 9:00~ 9:20
- 面 接 9:20~

※試験終了時間は、面接の順番により異なります。

出願の際の注意事項

- (1) 提出された出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録された電話番号宛に、またはインターネット志願者専用ページの「マイページ」より確認の連絡をします。そのため、インターネット出願の際に登録する電話番号およびメールアドレスは、大学からの連絡を受取ることが可能なものを登録してください（携帯電話の番号可）。志願者本人が電話を所持していない場合は、日本語学校や日本国内にいる友人等、代理人の電話番号を登録してください。ただし、連絡がつかない等の場合においても本学は一切責任を負いませんので、十分に注意してください。
- (2) 出願後の志望学部・学科（専攻）、第1部（昼）、第2部・イブニングコース（夜）、および入試方式の変更はできません。
- (3) 出願書類に不備がある場合は受験できません。
- (4) 出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は受験できません。
- (5) 出願書類の提出は原則、日本国内からの郵送に限り受け付けます。国際郵便等による海外からの郵送を行う場合は、事前に東洋大学入試部まで必ずお問い合わせください。
- (6) 理由の如何を問わず、一度提出された書類の返却は行いません。
- (7) 出願書類の記載事項に虚偽等があった場合は受験できません。
- (8) 出願後に電話番号等の個人情報を変更する場合は、インターネット志願者専用ページ「マイページ」の「個人情報変更依頼」より変更の手続きを行ってください。
- (9) 入学検定料の納入の確認および出願書類の到着後、出願資格の審査を行います。審査の結果、出願資格が認められない場合は受験できません。その際は、出願時に登録された電話番号宛に、または「マイページ」にその旨を連絡します。
- (10) 合格発表後に虚偽等が発覚した場合は、合格および入学の資格を取消します。

出願の流れ

出願にあたり、以下のものを事前に準備してください。

- 出願に必要な書類
※「出願書類」のページを確認し、不備がないか十分に確認してください。
- インターネットに接続できるパソコンまたはスマートフォン
- インターネット登録に必要なメールアドレス
- 「志願票」等を印刷するための環境（プリンタ等）
- 角2封筒（市販のもの）

出願を完了するために、

1 インターネット出願登録、**2** 入学検定料の支払い、**3** 出願書類の郵送が必要です

1 インターネット出願登録

(1) 「TOYO Web Style メンバー」登録をする

本学入試情報サイトより、「TOYO Web Style メンバー」に登録をしてください。（メールアドレスが必要です。迷惑メール設定などを行っている場合は、「@toyo.jp」からのメールが受信できるように設定してください。）

(2) 「マイページ」にログインし、インターネット出願登録をする

(1)の完了後、本学入試情報サイトからインターネット志願者専用ページ「マイページ」にログインすることができます。「マイページ」から出願登録画面にアクセスし、画面の指示に従って出願登録を行ってください。（出願登録は出願期間初日の3日前から可能です。）

(3) 「志願票」・「宛名ラベル」を印刷し、入学検定料の支払情報の確認をする

出願登録完了後、「志願票」・「宛名ラベル」をA4用紙に印刷してください。また、画面の指示に従って入学検定料の支払方法を確認してください。（宛名ラベルとは出願書類提出先が印字された用紙です。）

※ **1**-**(2)**のインターネット出願登録は出願期間最終日の23:59まで可能ですが、**1**の後、下記の**2**および**3**の手続が必要となりますので、時間に余裕をもって手続を行ってください。

2 入学検定料の支払い

1-**(3)**で確認をした支払方法に従って、入学検定料を納入する

3 出願書類の郵送

角2封筒に**1**-**(3)**で印刷した「宛名ラベル」を貼付し、出願書類を封入のうえ、郵便局の窓口から「簡易書留・速達」で郵送する※

出願期間内消印有効です。志願票は折り曲げずに封入してください。なお、出願書類に不備がある場合、出願を受理することはできません。

※本学が出願書類を受領し、内容を確認したうえで不備等がなければ、出願受付が完了します。出願受付の状況は「マイページ」で確認することができます。出願書類の確認は順次行いますので、出願受付完了となるまでに時間を要することがあります。

出願書類

- 各種証明書は日本語、英語または中国語で記載されたものを提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関または日本語学校等により証明された翻訳を添付し、証明書の原本(コピー可)とともに提出してください(志願者本人の翻訳は認めません。また、民間会社による翻訳も認めません)。なお、翻訳が複数枚におよぶ場合は、原則として全ページに確認印(割印可)が必要です。
- 本学所定用紙は本学入試情報サイトよりダウンロードし、印刷してください。
- 外部から取り寄せる書類は、発行までに時間を要するものがあるため、余裕をもって準備してください。
- 提出された出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録された電話番号宛に、または「マイページ」より確認の連絡を行います。志願者が確認依頼に回答しない等の事由から、大学において出願資格または出願書類についての確認が取れなかった場合には、出願を受け付けません。なお、上記により出願不可となった場合において、大学からの確認依頼に応じられなかった等を理由とした出願資格の再審査等の申し出には一切応じません。

提出書類A (志願者全員が提出するもの)

<p>1 志願票①</p>	<p>(1) インターネット出願登録後、A4サイズ用の紙で印刷してください。</p> <p>(2) インターネット出願登録時に入力した内容が印字されていますので、内容を確認のうえ、誤りがなければ顔写真を貼付してください。なお、顔写真は所定の場所に、以下の点に注意して貼付してください。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 出願時点から3カ月以内に撮影したもので、たて4cm×よこ3cmの上半身(肩から上)・脱帽・正面・背景の無い光沢カラー写真(服装自由)。 絹目仕上げ(つや消し)、白黒写真、スナップ写真は不可。 ● 試験時に眼鏡等を着用する者は、眼鏡等を着用して撮影したもの。 ● 裏面に、志願票に印字された整理番号および氏名を記入してください(裏面がシールのは記入する必要はありません)。 <p>※提出された写真は入学後、学生証用として卒業まで使用します。</p> </div> </div>
<p>2 志願票②</p>	<p>(1) インターネット出願登録後、A4サイズ用の紙で印刷してください。</p> <p>(2) 記載されている注意事項をよく読み、志願者本人が日本語で、ていねいに記入してください(黒のボールペンで記入すること)。</p>
<p>3 履歴書 [本学所定用紙]</p>	<p>(1) 本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズ用の紙で印刷してください。</p> <p>(2) 記入例を参考にして、志願者本人が日本語で、ていねいに記入してください(黒のボールペンで記入すること)。</p>
<p>4 志願理由書 [本学所定用紙]</p>	<p>(1) 本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズ用の紙で印刷してください。</p> <p>(2) 志願者本人が日本語で、ていねいに記入してください(黒のボールペンで記入すること)。</p> <p>(3) 志望学部・学科に入学後、どのような研究・学習をしていきたいかがわかるように記入してください。</p>
<p>5 外国の大学 または短期大学の 成績証明書</p>	<p>修得した全科目の成績および単位数を明記したものを提出(コピー可)してください。</p> <p>※統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書が提出できない場合に限り、成績原簿のコピーの提出を認めます。なお、コピーを提出し合格した場合、合格後に原本確認を行います。</p>
<p>6 外国の大学 または短期大学の 履修証明書</p>	<p>現在履修中の科目がある場合にはその科目名、単位数、履修年度等が記載されているもので、在籍している大学・短期大学・高等専門学校が証明したものを添付(コピー可)してください。</p> <p>※成績証明書に現在履修中の科目名、単位数、履修年度が明記されている場合は必要ありません。</p>

<p>7 住民票</p>	<p>(1) 日本の市区町村の役所から発行される住民票 (以下の①～③のすべてを満たすもの) を提出してください。</p> <p>① <u>マイナンバー (個人番号) を省略したもの</u></p> <p>② <u>在留資格、在留期間、在留期間の満了日等の在留情報の記載があるもの</u></p> <p>③ <u>国籍・地域の記載があるもの</u></p> <p>(2) 出願時に日本国外に居住している場合は、パスポートの氏名、顔写真、生年月日等本人を証明できるページのコピー (A4サイズのもの) を提出してください。</p> <p>(3) 住民票に記載されている在留期間が試験日以前に満了する場合、在留期間更新の手続を行っていることを証明する書類のコピー (在留資格変更許可申請中の押印がされた在留カードの両面コピー等) を添付してください。</p>
<p>8 日本語の能力に関する証明書</p>	<p>日本留学試験の成績確認書もしくは成績通知書のコピー、または日本語能力試験の合格証書のコピーを提出してください (A4サイズ用の紙にコピーしてください)。</p> <p><経営学部の志願者></p> <p>日本語能力試験の合格証書のコピーを提出してください。</p>

提出書類 B (該当者のみ提出するもの)

<p>1 外国の大学または短期大学の卒業 (見込) 証明書 <編入学試験の志願者のみ></p>	<p>(1) 入学年月日、卒業年月日、修業年数、卒業資格等について記載された証明書 (コピー可) を提出してください (卒業証書 (Diploma) とは異なります)。</p> <p>(2) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書が提出できない場合に限り、卒業証書 (Diploma) のコピーの提出を認めます。</p> <p>(3) 卒業 (見込) 証明書または卒業証書のコピーを提出し合格した場合、合格後に原本確認を行います。</p>
<p>2 外国の大学の退学証明書または在学証明書 <転入学試験の志願者のみ></p>	<p>(1) 外国の大学の退学証明書または在学証明書を提出 (コピー可) してください。</p> <p>(2) コピーを提出し合格した場合、合格後に原本確認を行います。</p>
<p>3 日本の大学または短期大学の成績証明書 <日本の大学に在籍したことのある志願者のみ></p>	<p>修得した全科目の成績および単位数を明記したものを提出してください。</p> <p>※現在履修中の科目がある場合には、証明書に科目名、単位数、履修年度を明記してください。</p> <p>※統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書が提出できない場合に限り、成績原簿のコピーの提出を認めます。なお、コピーを提出し合格した場合、合格後に原本確認を行います。</p>
<p>4 国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルの証明書類 <任意提出></p>	<p>国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルを有している場合に限り、それを証明する書類 (コピー可) を提出してください。</p>
<p>5 英語の能力に関する書類 <任意提出></p>	<p>TOEIC®・TOEFL®・IELTS™ など英語能力について客観的に証明する書類を提出することができます。(受験していない場合は、証明書を提出する必要はありません。)</p>

入学検定料

1. 入学検定料 …… 10,000円

入学検定料の納入は、インターネット出願登録後、「試験日程」に記載されている出願期間内に、以下のいずれかの方法で行ってください。出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は、受付できません。

なお、入学検定料のほかに別途手数料等がかかります。

納入方法	手数料等 (税込)
コンビニエンスストア	440円
ペイジー (「Pay-easy」のマークのある金融機関のATM)	
インターネットバンキング	
クレジットカード	200円

※ 金融機関の窓口での納入はできません。

※ 納入方法および利用可能なコンビニエンスストア・クレジットカード、ペイジー・インターネットバンキング対応金融機関については、出願登録時に表示される「インターネット出願ガイダンス」ページで確認してください。

※ コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日問わず、営業時間内であればいつでも可能です。

※ クレジットカードの支払方法は、一括払いのみとなります。クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。なお、支払いされるカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。

※ 入学検定料収納証明書 (領収書等) は必ず保管してください (収納証明書、領収書等のコピーを送付する必要はありません)。

2. 入学検定料の返還

一旦納入された入学検定料は事情の如何にかかわらず返還いたしません。

ただし、以下の1または2のいずれかに該当する場合は返還の対象となりますので、返還を申請される方は下記の申請期間にマイページより返還申請を行ってください。

【返還対象】

1. 入学検定料を納入したが、志願票を郵送しなかった。
2. 入学検定料を納入して志願票を郵送したが、他の出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった。

【申請期間】

2021年12月20日(月) から2022年1月7日(金) まで (2022年2月末日までに返還予定)

上記の期間にマイページ内の「入学検定料返還申請」より申請手続きを行ってください。

なお、申請期間外である場合、または申請期間内であっても上記の要件に該当しない場合は、マイページにログインしても申請手続きを行うことはできません。

※ 書類または電子メール等による返還申請には一切応じません。

※ 申請期間経過後の返還請求には一切応じません。

※ 申請の際、返還先口座の金融機関名、支店名、口座番号、口座カナ名義が記載されたもの (通帳等) の画像ファイル (jpg/jpeg) のアップロードが必要となりますので、事前に準備をしてください。なお、画像ファイルは、上記の返還先口座情報を確認できるものであれば、スマートフォン等で撮影したもので構いません。

※ 返還先口座として、日本国外の金融機関は指定できません。

※ 指定された口座情報が誤っている、申請内容に不備がある、申請内容についての本学からの確認依頼に応答しない等の事由により、本学が申請を受理できない場合には返還いたしません。

※ 支払手数料は返還の対象とはなりません。

受験上の配慮

病気・負傷や障がい等のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合（日常的に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験するなどを含む）は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、必ず**出願手続前**に「受験相談申請書」を記入して入試部にご相談ください。事前の申請がない場合、または出願手続後に申請された場合等、配慮いたしかねることがありますので予めご了承ください。

また、配慮内容について大学との事前の相談を希望する場合は、「受験相談申請書」の該当欄にその旨を記入してください。入学後の学生生活等について事前に相談することも可能です。詳しくは「受験相談申請書の提出について」をお読みください。

なお、「受験相談申請書の提出について」・「受験相談申請書」は下記本学入試情報サイトに掲載してあります。

東洋大学入試情報サイト → 入試情報・要項 → 受験上の配慮について

URL <https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/>

区 分	受 験 上 の 配 慮 対 象 と な る 例
視 覚 障 が い	・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障がいが高い者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外の視覚障がい者
聴 覚 障 が い	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・左記以外の聴覚障がい者
肢 体 不 自 由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がい著しい者 ・左記以外の肢体不自由者
病 弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓・消化器疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
発 達 障 が い	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とする者
そ の 他	・上記の区分以外の者で配慮を必要とする者

受験票

- ・受験票の郵送は行いません。マイページの「受験・合否情報確認」から受験生各自が印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- ・受験票の印刷可能予定日は「試験日程」のページを確認してください。
- ・受験票は必ずA4サイズで印刷してください（モノクロおよびカラー印刷のいずれでも可能ですが、縮小や拡大印刷はしないでください）。
- ・印刷した受験票は点線に沿って折り曲げ、右上の受験番号が記載されている面を表にして、試験会場の机の上に置いてください。
- ・印刷後、記載内容に誤りがないか必ず確認してください。
- ・受験票印刷可能予定日を過ぎてもマイページから受験票を印刷することができない場合は、入試部にお問い合わせください。

試験当日の注意事項

- (1) 試験会場の所在地および開門時間は「キャンパス案内図」のページで確認してください。試験会場を間違えると受験できませんので、十分に注意してください。
- (2) 受験票はマイページの「受験・合否情報確認」から印刷し、必ず持参してください。試験会場または試験教室の入口で、受験票の提示が必要になります。受験票を忘れた場合、受験できない場合があります。なお、受験生の付き添い者は試験教室内に入室できません。**また、付き添い者の控室はありません。**
- (3) 試験教室等は、試験当日の朝、試験会場の入口に掲示します。
- (4) 試験教室では、机の上の座席票の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。自分の受験番号と異なる席に着席し、受験した場合、受験が無効となる場合がありますので、十分に注意してください。
- (5) 試験開始時刻に遅刻した場合は、**試験開始から20分以内の遅刻に限り、受験を認めず。**
- (6) 試験会場には駐車場がありませんので、自動車・バイク等での試験会場への乗り入れはできません。
- (7) 試験教室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。また、試験会場・試験教室において、他の受験生に迷惑となるような行為は禁止します。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。
- (8) 試験が終了するまでは、特別な事情がない限り試験会場外へは出られませんので、必要に応じて昼食等を持参してください。なお、試験当日は学生食堂、売店等は営業していません。
- (9) **試験当日、試験会場周辺に合格電報・合格電話等を取り扱っている業者がありますが、本学とはまったく関係がありません。この業者に関して発生した事故について、本学は一切責任を負いませんので十分に注意してください。**
- (10) 試験教室には、時計がありません。また、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を時計代わりに使用することはできません。必要に応じて、**時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)**を持参してください。なお、時計の貸出しは行っていません。
- (11) 不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

試験当日に交通機関の乱れが生じている場合

試験当日、雪などの天候不良や事故、地震などにより交通機関の乱れが生じている場合でも、まず試験会場に向かってください。本学では追試験・再試験は行いませんので、その日のうちに必ず入学試験は行われるものと理解してください。

各試験会場への主要公共交通機関(バス・車を除く)の乱れなどにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないと大学が判断した場合に限り、試験開始時刻を遅らせることがあります。

ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定した後、本学入試情報サイトに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

学校保健安全法等で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法等で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定した後、本学入試情報サイトに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

受験生の皆さんへお願い

- (1) 入学試験会場での感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の感染を防ぐため、必ずマスクを持参し着用してください。
- (2) 休憩時間中他、ドア・窓等を開放して外気との換気を行う場合があります。寒暖については各自、体温調整が可能な服装で受験してください。
- (3) 新型コロナウイルス感染症防止のため、必要な指示および措置を講じる場合がありますので当日の指示に従ってください。

試験会場で新型コロナウイルス感染者の存在が判明した場合は、濃厚接触者特定のために保健所等の行政機関へ個人情報を提供する場合があります。

試験時間中の注意事項

受験票等所持品の扱い

- (1) 「受験票」は右上の受験番号が記載されている面を表にして、点線に沿って十字折りし、必ず机の上に置いてください。
- (2) 「受験票」の他に試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・黒鉛筆 (HBまたはBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、鉛筆キャップ
 - ・シャープペンシル (HBまたはBの黒い芯に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、芯ケース
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
 - ・時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)
- ただし、ライフデザイン学部人間環境デザイン学科に関しては、「2B～4Bの黒鉛筆およびシャープペンシル」の使用を認めます。

- (3) 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」などの用具は使用できません。
- (4) **アラーム機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。**
- (5) 「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末等の電子機器類」は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為とみなされることがあります。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので、注意してください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を教室外に持ち出し、実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- (6) 「耳せん」は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
- (7) **試験教室内で、「英文字」「地図」「格言」等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。また、帽子・マフラーは原則として使用できません。**
- (8) 「座布団」「ひざ掛け」の使用を希望する場合は、試験監督者に申し出て、許可を受けてから使用してください。

試験時間中の退室

試験時間中は試験終了までは退室を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室した分の試験時間の延長は認められません。

試験時間中の試験監督者の指示

試験時間中は、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

不正行為

次の行為は不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。また、既に受験した科目の受験も無効となります。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

- (1) カンニング (カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど) をすること。
- (2) 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」など、使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- (3) 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (4) 配付された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
- (5) 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (6) 試験時間中に、出題内容、あるいは解答を教えるなど他の受験生が有利となるような行為をすること。
- (7) 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を身に付けていること。
- (8) 試験時間中に携帯電話や時計等の音 (着信・アラーム・振動音など) を鳴らすこと。
- (9) 試験会場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- (10) 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (11) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

その他の注意事項

- (1) 試験時間中に監督者が受験生の顔の確認を行います。マスクの着用等により本人確認できない場合、一時的に外す等の指示をすることがあります。
- (2) 試験時間中に日常的な生活騒音等 (監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など) が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (3) 机、椅子、空調等の試験教室による相違は一切考慮しません。

合格発表

- (1) 合格発表はマイページにて行います。合格発表日後に、マイページの「受験・合否情報確認」から合否結果を確認してください。
 - ※ 合格発表の公開開始時間は、合格発表日の10:00を予定しています。
 - ※ 合格発表の開始直後はアクセス集中に伴い、マイページにログインしづらくなる場合があります。
- (2) 郵送による合格通知書の発送は行いません。合格通知書はマイページの「受験・合否情報確認」から必要に応じて印刷し、各自保管してください。
 - ※ 合格通知書には、重要な個人情報が記載されています。SNS等での公開は絶対に行わないでください。
 - ※ 合格通知書は、2022年4月5日(火)まで確認(印刷)が可能となります。
- (3) 合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。また、マイページからの出力以外の方法による合格通知書発行の申し出にも応じません。
- (4) 入学試験の成績開示については、2022年3月に本学入試情報サイトにてお知らせします。

入学手続

マイページの「受験・合否情報確認」から入学手続サイトにアクセスし、入学手続締切日までに下記の手続を行ってください。

(1) 納付金納入手続

(2) オンライン入学手続(学生情報の登録)

- ・日本国外の金融機関からの送金はできません。
- ・手続方法の詳細は、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」を確認してください。
- ・入学手続締切日までに上記手続が完了しない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続は一切受けません。
- ・納付した入学金は、「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合であっても返還いたしません。また、提出した書類は返還いたしません。

納付金

2022年度入学生 納付金内訳(予定)

(単位:円)

		第1部											
		文学部 経済学部 経営学部 法学部	社会学部				国際学部 国際観光 学部	情報連携 学部	ライフデザイン学部		理工学部	総合情報 学部	生命科学部 食環境科学部
			社会学科	国際社会学科・ 社会心理学科	社会福祉 学科	メディアコミュ ニケーション 学科			生活支援 学科・健康 スポーツ学科	人間環境 デザイン学科			
学 費	入学金	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	授業料 (30%減免対象者)	710,000 (497,000)	710,000 (497,000)	710,000 (497,000)	710,000 (497,000)	710,000 (497,000)	780,000 (546,000)	990,000 (693,000)	830,000 (581,000)	880,000 (616,000)	990,000 (693,000)	930,000 (651,000)	990,000 (693,000)
	一般施設設備資金	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	260,000	200,000	260,000	260,000	260,000	260,000
	実験実習料	—	—	—	—	—	—	—	—	70,000	85,000	40,000	80,000
	教育充実料	—	—	15,000	25,000	10,000	—	—	—	—	—	—	—
	小計	1,180,000	1,180,000	1,195,000	1,205,000	1,190,000	1,250,000	1,500,000	1,280,000	1,460,000	1,585,000	1,480,000	1,580,000
費 其 他 の 用	学生課外活動 育成会費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	小計	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
合計 (30%減免対象者)		1,185,000 (972,000)	1,185,000 (972,000)	1,200,000 (987,000)	1,210,000 (997,000)	1,195,000 (982,000)	1,255,000 (1,021,000)	1,505,000 (1,208,000)	1,285,000 (1,036,000)	1,465,000 (1,201,000)	1,590,000 (1,293,000)	1,485,000 (1,206,000)	1,585,000 (1,288,000)
全額一括納入の場合 <入学手続時>		1,185,000	1,185,000	1,200,000	1,210,000	1,195,000	1,255,000	1,505,000	1,285,000	1,465,000	1,590,000	1,485,000	1,585,000
分割納入の場合 [1回目] <入学手続時>		720,000	720,000	727,500	732,500	725,000	755,000	880,000	770,000	860,000	922,500	870,000	920,000
分割納入の場合 [2回目] <2022年10月上旬> (30%減免対象者)		465,000 (358,500)	465,000 (358,500)	472,500 (366,000)	477,500 (371,000)	470,000 (363,500)	500,000 (383,000)	625,000 (476,500)	515,000 (390,500)	605,000 (473,000)	667,500 (519,000)	615,000 (475,500)	665,000 (516,500)
2年次以降の納入金額 (30%減免対象者) <参考>		935,000 (722,000)	935,000 (722,000)	950,000 (737,000)	960,000 (747,000)	945,000 (732,000)	1,005,000 (771,000)	1,255,000 (958,000)	1,035,000 (786,000)	1,215,000 (951,000)	1,340,000 (1,043,000)	1,235,000 (956,000)	1,335,000 (1,038,000)

《備考》

日本国外の金融機関からの送金はできません。

1. 入学金の納入は、初年度のみです。
2. 上記の授業料は、30%の授業料減免を受ける前の金額です。()内は30%の授業料減免を受けた場合の納入額です。
新入生の場合は、正規の授業料を納入し、入学後、授業料減免を受けた場合、その減免額を払い戻します。2年次以降は、成績基準を満たし授業料減免対象と認められた者には、あらかじめ授業料を減免した額の振込用紙を発送いたします。授業料減免を受けることができる対象者については、「外国人留学生のための支援制度」を確認してください。
3. 納付金は、入学手続時全額一括納入と、授業料・一般施設設備資金・実験実習料・教育充実料を年2回に分けて納入する分割納入を選択することができます。
4. 経営学部に入学者は、学会費が別途必要となります。(3年次は2,000円、2年次は3,000円)
5. 入学後の履修科目・所属コースによっては、各種実習料が必要となる場合があります。
6. 納付した入学金は、「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合であっても返還いたしません。また、提出した書類は返還いたしません。
7. 所定の修業年限を超えた方は、納付金額が変更となる場合があります。

※その他の費用については、各団体からの依頼に基づき、本学が代理徴収しています。

入学手続後の入学辞退と納付金の返還

本学への入学手続を完了した後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、**2022年3月31日(木)**までに本学が定める手続により届出をした者には、入学辞退を認め、入学金を除く納付金を返還します。

詳細については、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」で確認してください。

在留資格 (日本国以外の国籍を有する者)

本学に入学を許可された外国人学生は、「留学」の在留資格を申請することができます。ただし、2022年4月1日時点で「留学」の在留資格を取得していない場合は原則として入学することはできません。

日本国以外の国籍を有する志願者が、第2部・イブニングコース(夜)へ入学した場合、在留資格「留学」を取得することはできません。

詳しくは、こちらのWebサイトを出願前に必ず確認してください。 <https://www.toyo.ac.jp/s/residence/>

●有効な在留資格がある場合 (日本に居住している方)

(1) 「留学」の在留資格を有している場合

すでに「留学」の在留資格がある場合、現在の在留資格期限に応じて在留期間更新許可申請を行ってください。詳しくは「入学手続きのしおり」を確認してください。

ただし、各学校修了(卒業)後、本学入学前までに3か月以上留学の活動を行わない期間がある場合は、以下「**有効な在留資格がない場合**」と同じ手続をとってください。

(2) 「短期滞在」の在留資格を有している場合

「短期滞在」の在留資格では、大学に在籍することができません。入学前に「留学」の在留資格を取得する必要がありますので、「**有効な在留資格がない場合**」と同じ手続を行ってください。

(3) 「留学」「短期滞在」以外の有効な中長期在留資格を有している場合

2022年4月1日時点で「定住者」「家族滞在」等の有効な中長期在留資格を有していれば、大学に在籍することができます。ただし、授業料減免や奨学金受給等の各種支援制度の利用を希望する場合は、「留学」の在留資格が必要です。「留学」への在留資格変更を希望する場合は「在留資格変更許可申請」の手続をしてください。手続の方法は合格発表後、「入学手続きのしおり」でお知らせします。

●有効な在留資格がない場合 (日本に居住していない方)

日本に入学し、大学に在籍するためには、「在留資格認定証明書」の交付申請をする必要があります。交付申請の手続は、日本国内の出入国在留管理庁で①本人、②本人の親族、③経費支弁者(大学の学費等を支払ってくれる方)のいずれかが行う必要があります。本人もしくは代理人(親族または経費支弁者)が日本にいない場合、本学指定の行政書士を通して在留資格の代理申請を行うことができます。代理申請に必要な書類の提出方法については、合格発表後、「入学手続きのしおり」でお知らせします。なお、「在留資格認定証明書」は、申請してから交付されるまで1~2か月かかります。また、「在留資格認定証明書」が交付されたら、他の必要書類を用意して、自国または居住地の在外日本公館より「留学ビザ(査証)」の発給を受けてから来日してください。

※ 大学が代理申請を行う在留資格は「留学」です。

※ 代理申請には「学費支弁能力証明書」が必要です。準備には時間を要する場合がありますため、あらかじめ準備をしてください。

※ 本学で「在留資格認定証明書交付」の代理申請を希望する場合、過去の交付申請回数と不交付になった回数を正しく申し出てください。また、提出した全ての書類および入力内容等に関して、虚偽の報告により不交付となった場合、大学での再申請は受付しません。

※ 「在留資格認定証明書」については出入国在留管理庁が、ビザ取得については在住国の在外日本公館がそれぞれ審査を行います。不交付・不発給となった場合について、大学は一切責任を負いません。

外国人留学生のための支援制度

1. 授業料減免・奨学金

本学では、奨学金・授業料減免等の制度で、外国人留学生のみなさんを支援します。

授業料減免制度は、外国人留学生の教育推進と経済的負担を軽減することを目的とする制度です。入学後に出願を受け付けており、主な出願条件には、在留資格が「留学」であること、経済的に修学が困難であること、所定の成績基準を満たしていること(1年次は履修登録を完了していること)などがあります。なお、詳細は本学ホームページの以下のURLから「外国人留学生対象の奨学金」の項目等をご確認ください(2021年度の実績のご案内となります)。

<https://www.toyo.ac.jp/academics/student-support/award/>

2. 東洋大学外国人留学生保険

この保険により、留学生本人が病気や事故にあったとき、家族が母国から来日するためにかかる費用を補償します。

対 象	①在留資格が「留学」の正規の外国人留学生(国費、私費、休学は問いません) ②大学が指定する期間に留学生登録手続きをしていること ③健康保険(国民健康保険など)に加入していること
保 険 内 容	・死亡保険金(最高1,000,000円) ・後遺障害保険金(後遺障害の程度に応じて死亡保険金の4%~100%) ・救済者費用保険金(3,000,000円限度)
保 険 料	無料(大学が保険料を負担します)
補償期間	在籍中(休学中でも対象となります)

3. 住居探しの際の保証人サポートについて

日本で部屋を借りるときには「保証人」が必要となります。保証人は借りる人が賃料を支払わなかった場合に代わりに賃料を払います。日本人学生は家族など身近な方に依頼しますが、それが難しい留学生は保証会社を利用することなどが必要です。

東洋大学は2018年度より、株式会社グローバルトラストネットワークスと覚書を締結しています。東洋大学の留学生はこちらの会社で保証人代行をする際の保証料が20%引きとなりますのでぜひご利用ください。その他、株式会社グローバルトラストネットワークスでは、日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語など、多言語による住居探しのサポートも兼ね揃えており、留学生向けのアパートなどの物件も多く取り揃えています。

※ 物件によっては割引適用外となる可能性があります。詳しくはグローバルトラストネットワークスに直接ご確認ください。

● 株式会社グローバルトラストネットワークスホームページ (<https://www.gtn.co.jp/>)

キャンパス案内図

入学試験は、本学の各キャンパスにて実施します。

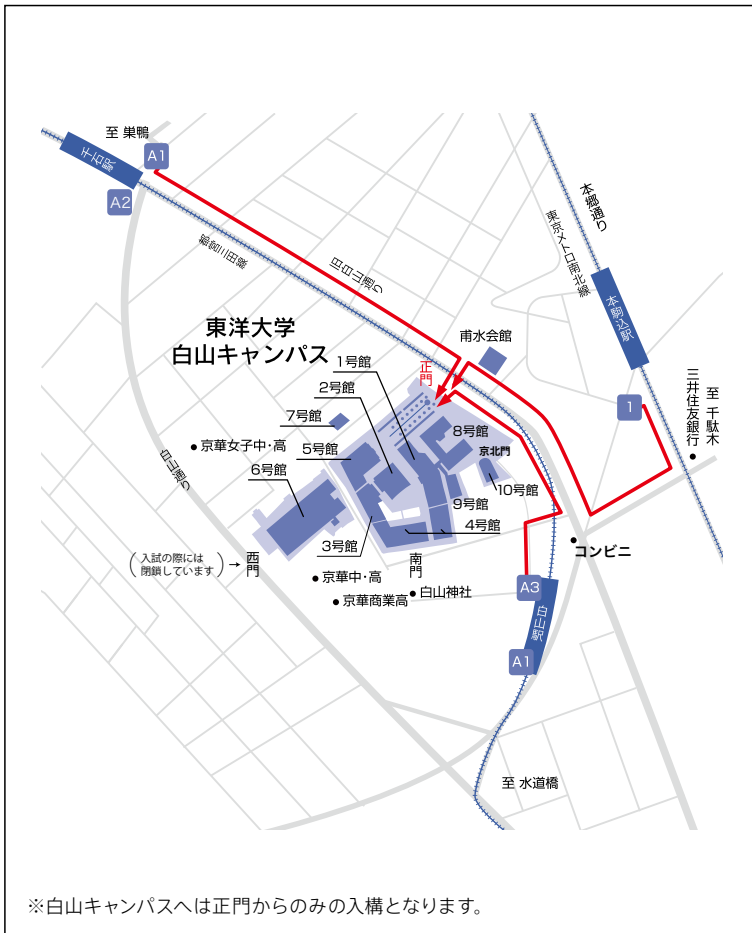
「試験科目 [配点]・試験会場」のページで、自身の受験する試験会場を確認してください。

各キャンパスの所在地および試験当日の開門時間は以下のとおりです。

試験会場	開門時間
白山キャンパス	8:10

※入試方式によっては、その入試では試験会場とならないキャンパスがあります。

※掲載している地図は2021年4月現在のものです。建物名称等が変更される場合があります。



白山キャンパス

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

[交通案内]

- 都営地下鉄三田線「白山」駅下車、A3出口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「千石」駅下車、A1出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅下車、1番出口より徒歩5分

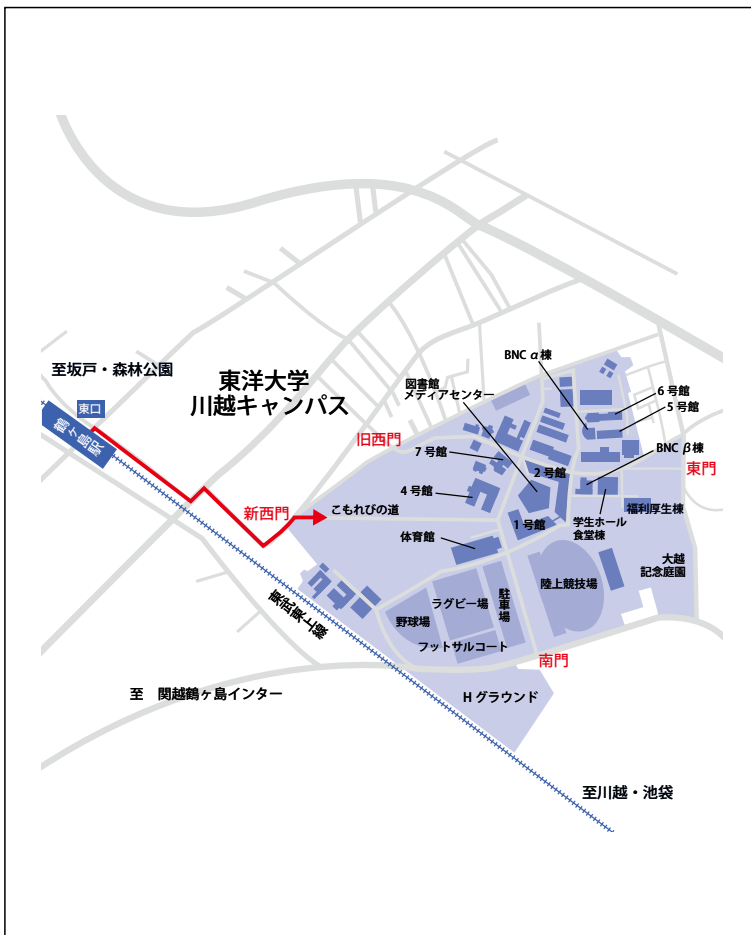


赤羽台キャンパス

〒115-8650 東京都北区赤羽台1-7-11

[交通案内]

- JR
「赤羽」駅下車、西口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 / 埼玉高速鉄道線
「赤羽岩淵」駅下車、2番出口より徒歩12分



川越キャンパス

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100

[交通案内]

- 東武東上線
「鶴ヶ島」駅下車、東口より徒歩10分



板倉キャンパス

〒374-0193 群馬県邑楽郡板倉町泉野1-1-1

[交通案内]

- 東武日光線
「板倉東洋大前」駅下車、西口より徒歩10分

問い合わせ先

1. 入学試験に関すること

東洋大学入試部

<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/inquiry/>

お急ぎのお問い合わせは

TEL 03-3945-7272 (直通)

9:30~16:45 (月~金曜日)

9:30~12:45 (土曜日)



2. 納付金および納付金の返還に関すること

東洋大学経理部財務課

E-mail mlgakuhi@toyo.jp

3. 在留資格、ビザ(査証)等に関すること

東洋大学在留資格サポートオフィス(学校法人東洋大学100%出資会社)

E-mail toyo-pugs@tugs.co.jp

※事務取扱日時は変更になる場合があります。

※入学手続に関しては、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」に記載の各学部教務課窓口にお問い合わせください。

既修得単位の取扱い

経営学部

● 2年次への転入学の場合

- ① 転入学前の大学等で修得した単位のうち、本学経営学部で32単位を修得したものとみなし、以下の単位認定方法で一括認定（評価は分野で一括して「T」）いたします。
 ※一括認定した既修得単位に対応する授業科目の特定は行いません。
 ※評価「T」は、GPAの対象となりません。
- ② 転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業要件を満たすために不足単位を修得します。

1部経営学科へ2年次転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位		
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	12		
	学問の基礎	人文科学			
		社会科学			
		自然科学			
	キャリア・市民形成				
	健康・スポーツ科学				
	総合・学際				
	他学部他学科開放科目				
	教職科目				
	国際人の形成	世界の伝統と文化			
		グローバル社会の実践			
語学		必修科目 (ビジネス英語)	8単位 (必修)		
		選択科目			
	留学生用科目	必修科目	6単位 (必修)		
		選択科目			
(基礎教育科目)計		24単位以上	20		
専門教育科目	基礎	10単位以上			
	基礎実習講義・マーケティングデータ分析入門		2単位 (必修)		
	選択A群	コア科目	60単位以上	10単位以上	
		演習			
		専門科目 4分野		経営管理・経営組織	2単位以上
				経営戦略	2単位以上
				経営情報・分析メソッド	2単位以上
	財務・会計・マーケティング		2単位以上		
	選択B群			12	
	(専門教育科目)計		80単位以上	12	
合計		124単位以上	32		

マーケティング学科へ2年次転入した場合の単位認定方法

分野	区分		卒業要件		認定単位		
					2年次転入		
基礎教育科目	哲学・思想		2単位以上		12		
	学問の基礎	人文科学					
		社会科学					
		自然科学					
	キャリア・市民形成						
	健康・スポーツ科学						
	総合・学際						
	他学部他学科開放科目						
	教職科目						
	国際人の形成	世界の伝統と文化					
		グローバル社会の実践					
		語学	必修科目(ビジネス英語)			8単位(必修)	4
			選択科目				
留学生用科目			必修科目	6単位(必修)	4		
	選択科目						
(基礎教育科目)計			24単位以上	20			
専門教育科目	基礎		10単位以上				
	基礎実習講義・マーケティングデータ分析入門		4単位(必修)				
	選択A群	コア科目	60単位以上	10単位以上			
		選択B群					
	(専門教育科目)計			80単位以上	12		
合計			124単位以上	32			

会計ファイナンス学科へ2年次転入した場合の単位認定方法

分野	区分		卒業要件		認定単位		
					2年次転入		
基礎教育科目	哲学・思想		2単位以上		12		
	学問の基礎	人文科学					
		社会科学					
		自然科学					
	キャリア・市民形成						
	健康・スポーツ科学						
	総合・学際						
	他学部他学科開放科目						
	教職科目						
	国際人の形成	世界の伝統と文化					
		グローバル社会の実践					
		語学	必修科目(ビジネス英語)			8単位(必修)	4
			選択科目				
留学生用科目			必修科目	6単位(必修)	4		
	選択科目						
(基礎教育科目)計			24単位以上	20			
専門教育科目	基礎		10単位以上				
	基礎実習講義		2単位(必修)				
	選択	コア科目	60単位以上	12単位以上			
		学部内他学科					
	(専門教育科目)計			80単位以上	12		
合計			124単位以上	32			

● 3年次への編入学・転入学の場合

- ① 編入学・転入学前の大学等で修得した単位のうち、本学経営学部で62単位を修得したものとみなし、以下の単位認定方法で一括認定(評価は分野で一括して「T」)いたします。
 ※一括認定した既修得単位に対応する授業科目の特定は行いません。
 ※評価「T」は、GPAの対象となりません。
- ② 編入学・転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業要件を満たすために不足単位を修得します。
 ※3年次への編入を希望する場合でも、単位の認定状況によっては2年次での受入となることもありますので、ご注意ください。

1部経営学科へ3年次編転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位	
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	16	
	学問の基礎			
	国際人の形成			
	キャリア・市民形成			
	総合・学際			
	他学部他学科開放科目			
	教職科目			
	文化間コミュニケーション分野	英語4単位(必修) 英語4単位(選択必修)		4 4
(基礎教育科目)計	24単位以上	24		
専門教育科目	基礎	10単位以上	38	
	基礎実習講義	2単位(必修)		
	選択A群	コア科目 60単位以上		16単位以上
	選択B群			14
	(専門教育科目)計	80単位以上		24
	合計	124単位以上		62

マーケティング学科へ3年次編転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位	
			3年次編・転入	
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	16	
	学問の基礎			
	国際人の形成			
	キャリア・市民形成			
	総合・学際			
	他学部他学科開放科目			
	教職科目			
	文化間コミュニケーション分野	英語4単位(必修) 英語4単位(選択必修)		4 4
(基礎教育科目)計	24単位以上	24		
専門教育科目	基礎	10単位以上	38	
	基礎実習講義	4単位(必修)		
	選択A群	コア科目 60単位以上		10単位以上
	選択B群			14
	(専門教育科目)計	80単位以上		24
	合計	124単位以上		62

会計ファイナンス学科へ3年次編転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位	
			3年次編・転入	
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	16	
	学問の基礎			
	国際人の形成			
	キャリア・市民形成			
	総合・学際			
	他学部他学科開放科目			
	教職科目			
	文化間コミュニケーション分野	英語4単位(必修) 英語4単位(選択必修)		4 4
(基礎教育科目)計	24単位以上	24		
専門教育科目	基礎	10単位以上	38	
	基礎実習講義	2単位(必修)		
	選択	60単位以上		14
	学部内他学科			24
	(専門教育科目)計	80単位以上		24
合計	124単位以上	62		

国 際 学 部

● 2年次への転入学の場合

- ① 転入学前の大学等で修得した単位のうち、32単位までを本学国際学部において修得したものとみなし、単位を認定します。
- ② 転入学前に修得した科目が、本学国際学部の学科教育課程表の「科目名称・講義内容・単位数等」に合致すると判断された場合は、修得した科目と本学の科目を対応させて科目ごとに個別に認定します。ただし、本学の科目として個別に認定できない科目は、科目分野ごとに単位数をまとめて一括で認定します。
- ③ 転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業関係科目着手条件・卒業要件を満たすために不足単位を修得します。

● 3年次への編入学・転入学の場合

- ① 編入学・転入学前の大学等で修得した単位のうち、62単位までを本学国際学部において修得したものとみなし、単位を認定します。
- ② 編入学・転入学前に修得した科目が、本学国際学部の学科教育課程表の「科目名称・講義内容・単位数等」に合致すると判断された場合は、修得した科目と本学の科目を対応させて科目ごとに個別に認定します。
ただし、本学の科目として個別に認定できない科目は、科目分野ごとに単位数をまとめて一括で認定します。
- ③ 編入学・転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業関係科目着手条件・卒業要件を満たすために不足単位を修得します。

● シラバスのコピーの提出

単位を認定するにあたり、編入学・転入学前に修得したすべての科目のシラバスのコピー（講義内容がわかるもの）を入学手続き完了後に提出していただきます。あらかじめ用意しておいてください。また、出願書類と別途に卒業証明書（退学証明書）・成績証明書（2022年1月以降発行）をシラバスとともにご提出いただきます。原則的にいずれも英語表記とします。

● 2年次への転入学の場合（2021年度以降入学生向けカリキュラム）

国際学部 国際地域学科国際地域専攻 卒業必要単位							
	授業科目区分			一般学生	外国人留学生		
					日本語トラック	英語トラック	
卒業必要単位 1 2 4 単位	基盤教育 8単位以上	哲学・思想	選択必修	2単位以上 ^{※1}	2単位以上 ^{※1}	2単位以上 ^{※1}	
		学問の基礎					
		国際人の形成					
		キャリア・市民形成	選択必修	2単位以上	2単位以上		
		健康・スポーツ科学					
		総合・学際	選択必修	2単位以上 ^{※1}	2単位以上 ^{※1}	2単位以上 ^{※1}	
	Study Skills	Basic Academic Skills		必修	8単位	8単位	6単位 ^{※2}
		Advanced Academic Skills		必修	14単位	14単位	14単位
				選択必修	2単位以上	2単位以上	2単位以上
		Language and Communication Skills 一般学生： 24単位以上 外国人留学生（日本語トラック）： 20単位以上 外国人留学生（英語トラック）： 18単位以上	英語	必修	10単位	4単位	
				選択必修	4単位以上		2単位以上
			日本語	必修		16単位	16単位
			中国語	選択必修	8単位以上		
	ハングル						
	フランス語						
	ドイツ語						
	スペイン語 その他の言語						
Academic Subject	国際関係・開発政策領域 比較文化領域 コミュニティ・地域政策領域 環境・情報・インフラ領域 国際地域共通	選択必修	16単位以上 ^{※3}	16単位以上 ^{※3}	16単位以上		
	グローバル・イノベーション分野						
Project Study		必修	2単位	2単位			
		選択必修	2単位以上	2単位以上	2単位以上		
他学部他学科開放科目							

※1 「哲学・思想」領域の科目または「総合・学際」領域のうち「自校について学ぶ」に属する科目の中から2単位以上修得すること。

※2 指定された Basic Academic Skills 科目の中から6単位を修得すること。

※3 指定された Academic Subject 科目（専門選択必修科目）の中から16単位以上を修得すること。

● 3年次への編入学・転入学の場合 (2017~2020年度入学生向けカリキュラム)

国際学部 国際地域学科国際地域専攻 卒業必要単位						
卒業必要単位 1 2 4 単位	授業科目区分			一般学生	留学生	
	Liberal Arts 8単位以上	哲学・思想		選択必修	2単位以上	
学問の基礎						
国際人の形成						
キャリア・市民形成						
総合・学際						
Liberal Arts In English						
Study Skills	Basic Academic Skills		必修	6単位		
	Advanced Academic Skills 8単位以上		必修	6単位		
			選択必修	2単位以上		
	Language and Communication Skills	English		必修	6単位	4単位以上
				選択必修	6単位以上	
		Second Foreign Language		選択必修	4単位以上	
		Language and Communication		選択		
	Japanese		必修	12単位		
			選択			
	留学支援科目	英語特別教育科目				
Academic Subjects			44単位以上			
Project Studies		必修	12単位以上			
		選択	6単位以上			
Career Development		必修	4単位			
		選択				
他学部他学科開放科目						

国際学部国際地域学科国際地域専攻では上記の所定の単位を満たすとともに、6つのプログラムのうち、少なくとも1つのプログラムの修了要件を充足する必要があります。プログラムの種類は次の通りです。

- 国際開発プログラム ●比較文化・社会プログラム ●公共政策プログラム
- 地域デザインプログラム ●環境・防災プログラム ●Japan and Asian Studies

各プログラムの修了要件は、本学ホームページで公開している「履修要覧」より確認してください。

総 合 情 報 学 部

● 2年次への編入学・転入学の場合

- ① 編入学・転入学前の大学等で修得した単位のうち、32単位までを本学総合情報学部において修得したものとみなし、単位を認定します。
- ② 編入学・転入学前に修得した科目が、本学総合情報学部の学科教育課程表の「科目名称・講義内容・単位数等」に合致すると判断された場合は、修得した科目と本学の科目を対応させて科目ごとに個別に認定します。
ただし、本学の科目として個別に認定できない科目は、科目分野ごとに単位数をまとめて一括で認定します。
- ③ 編入学・転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業関係科目着手条件・卒業要件を満たすために不足単位を修得します。

● 卒業条件単位数

区分	基盤教育							専門科目						教職関係科目	他学部他学科専門科目	合計
	哲学・思想	学問の基礎	国際人の形成	キャリア・市民形成	健康・スポーツ科学	総合・学際	小計	必修	共通	システム情報コース	メディア文化コース	心理・スポーツ情報コース	社会調査士科目			
単位	2		10				28	20		※	※	※		68		124

※ 第3セメスターから、「システム情報」「メディア文化」「心理・スポーツ情報」の3コースのうち、1コースに配属することになります。配属されたコースから28単位、残り2コースから各8単位が卒業条件となります。

● 卒業関係科目着手条件1

4年次の必修科目「総合情報学演習V」「卒業研究・制作I」を履修するために定める条件単位数

区分	基盤教育							専門科目						教職関係科目	他学部他学科専門科目	合計
	哲学・思想	学問の基礎	国際人の形成	キャリア・市民形成	健康・スポーツ科学	総合・学際	小計	必修	共通	システム情報コース	メディア文化コース	心理・スポーツ情報コース	社会調査士科目			
単位								10		※	※	※		36		92

※ 配属されたコースから24単位修得していることが条件となります。

● 卒業関係科目着手条件2

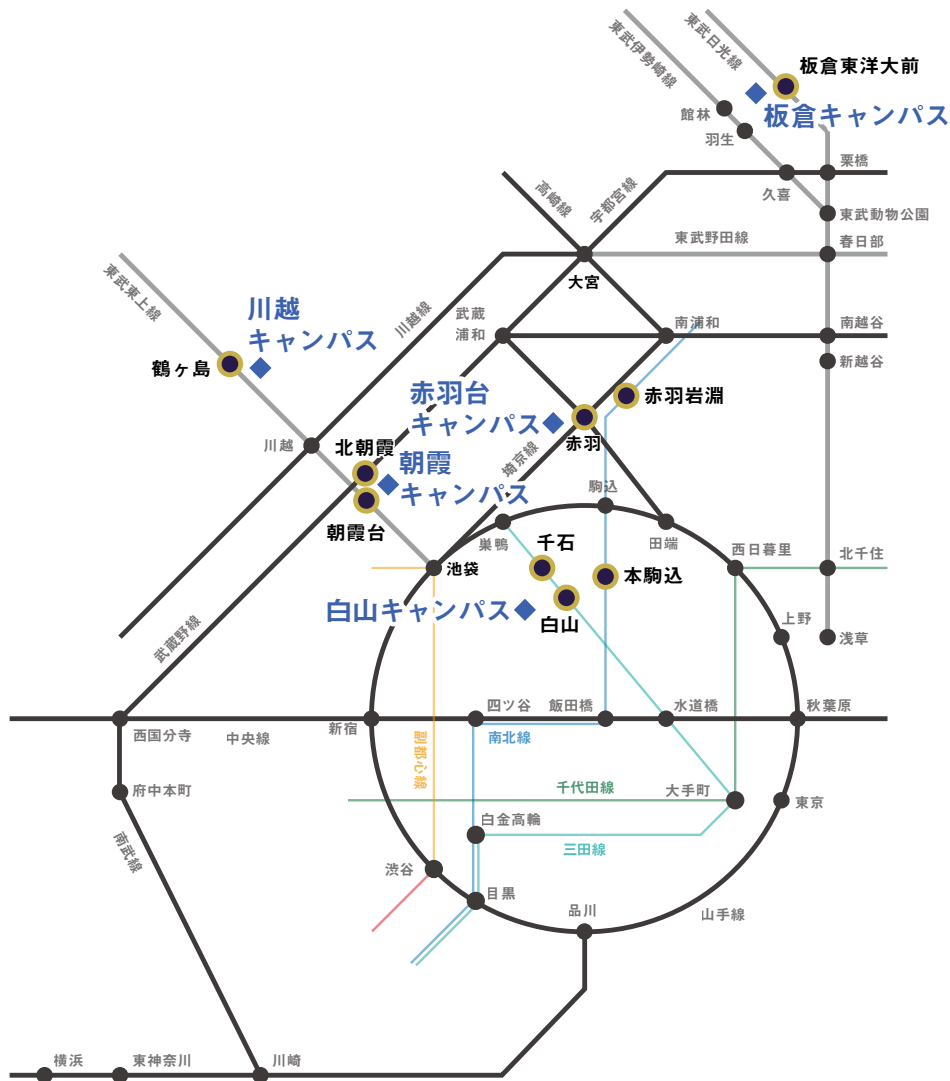
4年次の必修科目「総合情報学演習VI」「卒業研究・制作II」を履修するために定める条件単位数

区分	基盤教育							専門科目						教職関係科目	他学部他学科専門科目	合計
	哲学・思想	学問の基礎	国際人の形成	キャリア・市民形成	健康・スポーツ科学	総合・学際	小計	必修	共通	システム情報コース	メディア文化コース	心理・スポーツ情報コース	社会調査士科目			
単位								14		※	※	※		44		108

※ 配属されたコースから26単位修得していることが条件となります。

● シラバスのコピーの提出

単位を認定するにあたり、編入学・転入学前に修得したすべての科目のシラバスのコピー（講義内容がわかる日本語か英語で記載されているもの）を入学手続完了後に提出していただきます。あらかじめ用意しておいてください。



交通案内

白山キャンパス

- 都営地下鉄三田線「白山」駅下車、A3出口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「千石」駅下車、A1出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅下車、1番出口より徒歩5分

赤羽台キャンパス

- JR
「赤羽」駅下車、西口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 / 埼玉高速鉄道線
「赤羽岩淵」駅下車、2番出口より徒歩12分

朝霞キャンパス

- 東武東上線
「朝霞台」駅下車、北口より徒歩10分
- JR 武蔵野線
「北朝霞」駅下車、徒歩10分

川越キャンパス

- 東武東上線
「鶴ヶ島」駅下車、東口より徒歩10分

板倉キャンパス

- 東武日光線
「板倉東洋大前」駅下車、
西口より徒歩10分



東洋大学